

芸術文化学科

学科理念・教育目標

21 世紀以降、大きく変化する社会の現状といかに関わるかという姿勢があらゆる分野において求められているなかで、「芸術文化」は社会を豊かにする基盤としてその重要性をさらに増しています。また、社会に生きる多様な人々が、これまで以上に芸術文化の価値を認識し、実感できるよう、伝え、活かすことが重要です。芸術文化学科のミッション（使命）は、さまざまな領域を横断・包括する視野と、そこから生まれた発想をもとに、芸術文化を社会で活かす実践的なデザインができる人材の育成にあります。

1999 年の学科創立以来、芸術文化学科はこのミッションに向き合い、「芸術文化学」を教育の根幹に据え、芸術文化を構成する〈人との〉〈人と場〉〈人と人〉との関係を研究し、創造的な提案や計画を立案・実践することで、一人一人の人間と社会全体の活性化を目指します。

【芸術文化学とは】

人々が作品の創造や鑑賞などの行為によって心身の充実を追求する「芸術」と、精神的・身体的活動を通じて確立し、継承、変化させ続けてきた「文化」、その「芸術」と「文化」を社会にどのように活かすのかについて、領域横断的かつ実践的に研究する学問領域。

カリキュラム構成

全体

【芸術文化を社会で活かすプロフェッショナルになるための学び】

芸術文化学科は、芸術文化を社会で活かすプロフェッショナルに必要な、芸術文化を読み解き、実践する能力を 4 年間を通して育みます。そのためのカリキュラムを、**ミューゼオロジー（博物館学）**、**プランニング（企画構想）**、**マネジメント（運営・経営）** という「3 本の柱」のもと、理論と表現（実技）の両面からデザインしています。

ミューゼオロジー（博物館学） では、自然や人間が長い時間をかけて生み出してきた「もの」を集めた、世界の縮図であるミュージアムの役割や機能について学び、芸術文化を幅広い視点で捉え、理解する力を養います。

プランニング（企画構想） では、企画を構想するために必要となる多様な発想法、マーケティング、論理的思考を学び、社会のあらゆる場面で求められる企画をプレゼンテーションし、推進する力を身につけます。

マネジメント（運営・経営） では、企画を立て、社会において実現し、評価までの一連のプロセスを学び、常に変化する創造の現場としての社会にアートやデザインを機能させる力を獲得します。

これら「3 本の柱」を総合的・実践的に学ぶために、プロジェクト型授業「**アーツプロジェクト**」を設置しています。専任教員が各自の専門性と関連づけ、美術館や学校、企業、自治体といった学外の諸機関や地域との連携をベースに、独自のプログラムをデザインします。また、「表象文化論」や「美術史」をはじめとした理論科目に関心に応じて履修することで、芸術文化と社会の多様な関係性を学びます。

これら、全てのカリキュラムに、芸術文化を社会に「創造的」に活かす基本となる、「見る」「聞く」「読む」「話す」「書く」「作る」という、6 つの行為を導入し、思考を促しています。

本学科の特徴として、卒業に必要な単位数内で学芸員資格の取得が可能であることが挙げられます。これにより、学芸員資格と合わせて、教員免許（中学校教諭一種〈美術〉、高等学校教諭一種〈美術〉〈工芸〉）の取得も可能です（「資格取得について」を参照のこと）。

1 年次	【芸術文化を社会で活かす基礎を育む】 理論と表現（実技）を通して、国内外の芸術文化の歴史や現状などを学び、芸術文化を社会で活かすための「基礎力」を育みます。「プランニング入門」「プランニング実践」「ミュゼオロジー入門」で、プランニングとミュゼオロジーの基礎を学び、「芸術文化学入門」「芸術文化特論Ⅰ」「デジタルデザイン基礎Ⅰ」「絵画Ⅰ」「彫刻Ⅰ」「西洋美術史概論」「ミュゼオロジーと生涯学習」「デザイン基礎」などを学びながら、「見る」「聞く」「読む」「話す」「書く」「作る」力を養います。 またグループによる活動、プレゼンテーション、制作などを通して、コミュニケーション能力を育みます。
2 年次	【専門性の獲得に向けた研究と実践を行う】 「芸術文化学概説（アート＆デザイン史概論）」でデザインやアートの歴史についての基礎的知識を得ると同時に、「マネジメント入門」「マネジメント実践」「ミュゼオロジーと保存」「ミュゼオロジーと教育」で、最新の知見を反映したマネジメントとミュゼオロジーの理論と、具体的な方法論を学ぶことで、基本的な専門性を獲得します。また、「デジタルデザイン基礎Ⅱ」「造形基礎」「展示基礎」を軸とし、「鑑賞プログラムデザイン」「空間デザイン」「映像デザイン」「絵画Ⅱ」「ドローイング／デザイン」「デジタルアーカイヴス」を選択的に履修することで、デザインや造形表現の理論的、実践的理解を深めます。
3 年次	【自らの学びを選択し、専門性を追求する】 1、2 年次で培った基礎力を基盤として、芸術文化を社会で活かすためのデザインを行うための理論と方法をより深く探求します。 「芸術文化研究」では、多領域にわたる芸術文化について、さまざまな角度から分析と研究を深め、「芸術文化特論Ⅱ」では、キュレーションやプロデュース、評論、教育、デザイン、マネジメントなどの分野で活躍する学科の卒業生から、実社会の中でどのように芸術文化と社会をつないでいるかを学びます。後期から始まるゼミでは、各自がテーマを設定し、研究を深化させ、4 年次の卒業研究・制作につなげることで、各自の学びを選択し、専門性を追求します。 また、1、2 年次、3 年次前期までの「ミュゼオロジー」の学びを、後期から始まる「ミュゼオロジー実習Ⅰ」（実務実習・見学実習・特別講義）を通して、さらに深化させます。
4 年次	【自分の研究を深め、社会に発信する】 3 年次後半から始まったゼミを継続し、自分の研究テーマを掘り下げることで、社会に対する問題意識を一層明確にし、4 年間の学びの集大成となる卒業研究・制作へと発展させ、社会への発信を行います。 卒業研究では、〈論文〉〈プロジェクト〉〈作品表現〉からひとつの形式を選択し、独自の問いを立て、先行研究を踏まえながら、客観的・批評的に調査・分析・考察し、社会に対して具体的な成果や展望を提起することが求められます。 4 年間にわたるミュゼオロジーの学びの最終段階である「ミュゼオロジー実習」（館園実習）で、それまで学んできた理論を実体化し、芸術文化を社会で活かす役割を担う学芸員資格を取得します。

資格取得について

芸術文化学科では、「博物館法施行規則」に規定された、学芸員資格を取得するために必要な科目（下図参照）が、卒業に必要な単位に含まれます。そのため、学芸員資格を取得しながら、教職課程の履修が可能です。取得できる教員免許状は、中学校教諭一種＜美術＞、高等学校教諭一種＜美術＞＜工芸＞です。

なお、教職に関する科目を履修する場合には、卒業に必要な単位との関係に注意することが必要です。本ガイドブック「教職に関する科目」、および、『教職課程ガイドブック』をよく読み、履修計画を立てることが望まれます。

学年	博物館法に定められた 19 単位	芸術文化学科 専門科目	
		～ 2021 年度入学生	2022 年度入学生～
1	博物館概論 (2)	ミューゼオロジー入門 (2)	ミューゼオロジー入門 (2)
	生涯学習概論 (2)	ミューゼオロジーと生涯学習 (2)	ミューゼオロジーと生涯学習 (2)
2	博物館資料保存論 (2)	ミューゼオロジーと保存 (2)	ミューゼオロジーと保存 (2)
	博物館教育論 (2)	ミューゼオロジーと教育 (2)	ミューゼオロジーと教育 (2)
	博物館展示論 (2)	展示基礎 (2)	展示基礎 (2)
3	博物館経営論 (2)	ミューゼオロジーと運営 (2)	ミューゼオロジーと運営 (2)
	博物館資料論 (2)	ミューゼオロジーと資料 (2)	ミューゼオロジーと資料 (2)
	博物館情報・メディア論 (2)	メディアと情報Ⅰ (2) } ※どちらか 1 科目 メディアと情報Ⅱ (2) } 2単位が必要	メディアと情報Ⅰ (2) } ※どちらか 1 科目 メディアと情報Ⅱ (2) } 2単位が必要
			ミューゼオロジー実習Ⅰ (2)
4	博物館実習 (3)	ミューゼオロジー実習 (3)	ミューゼオロジー実習Ⅱ (1)

※ () 内は単位数

その他の必要科目
〈芸術文化専門科目〉 ◎西洋美術史概論 (4) ◎日本美術史概論 (4) ○造形民俗学Ⅰ (2) } ※どちらか 1 科目 ○造形民俗学Ⅱ (2) } 2単位が必要

※ ◎は必修、○は選択必修科目

2025 年度入学生（1 年生）
芸術文化学科／単位表

学 年		1		2		3		4		卒業所要 最低単位			
進級単位		16		14		10		2					
科目区分		科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位				
文化総合 科目	I 類	履修学年指定なし									24		
	II 類	履修学年指定なし									16		
造形総合科目	I 類	必修	造形総合・絵画Ⅰ	2							4	6	
			造形総合・彫刻Ⅰ	2									
		選択 必修	造形総合・絵画Ⅱ	2							2		
			造形総合・彫刻Ⅱ	2									
			造形総合・デザインⅡ	2									
			造形総合・工芸Ⅱ	2									
	造形総合・メディア表現Ⅱ	2											
	II 類	選択 必修	履修学年指定なし									2	
	造形専門科目	I 類	必修	芸術文化特論Ⅰ	2	芸術文化学概説	2	芸術文化特論Ⅱ	2	芸術文化演習Ⅱ	2	28	36
				デジタルデザイン基礎Ⅰ	2	マネジメント入門	2	芸術文化演習Ⅰ	2				
				芸術文化学入門	2	マネジメント実践	2						
				プランニング入門	2	デジタルデザイン基礎Ⅱ	2						
				プランニング実践	2	造形基礎	2						
					展示基礎	2							
			選択 必修			鑑賞プログラムデザイン	2	芸術文化研究 A	2		8		
						ドローイング/デザイン	2	芸術文化研究 B	2				
						空間デザイン	2	芸術文化研究 C	2				
					絵画Ⅱ	2	芸術文化研究 D	2					
					映像デザイン	2	芸術文化研究 E	2					
					文章表現デザイン	2	芸術文化研究 F	2					
II 類		選択 必修	ミュゼオロジー入門	2	ミュゼオロジーと保存	2	ミュゼオロジーと運営	2	ミュゼオロジー実習Ⅱ	1	12		
			ミュゼオロジーと生涯学習	2	ミュゼオロジーと教育	2	ミュゼオロジーと資料	2					
			デザイン基礎	4	日本美術史概論	4	ミュゼオロジー実習Ⅰ	2					
			(映像メディア表現を含む)		工芸制作Ⅰ※	2							
			西洋美術史概論	4									
学科別科目	A	表象文化論Ⅰ	2	写真論Ⅰ	2	アートセラピー	2	広報論	2	12			
		表象文化論Ⅱ	2	写真論Ⅱ	2	芸術文化論Ⅰ	2	アートマネージメントⅠ	2				
		表象文化論Ⅲ	2	文化社会論Ⅰ	2	原書講読	2	アートマネージメントⅡ	2				
		表象文化論Ⅳ	2	文化社会論Ⅱ	2	メディアと情報Ⅰ	2						
		表象文化論Ⅴ	2	造形民俗学Ⅰ	2	メディアと情報Ⅱ	2						
				造形民俗学Ⅱ	2								
	B	アーツプロジェクトⅠ	2	アーツプロジェクトⅣ	2								
		アーツプロジェクトⅡ	2	アーツプロジェクトⅤ	2								
		アーツプロジェクトⅢ	2	アーツプロジェクトⅥ	2								
	C	A グループ： 1～4年次で履修すること		C グループ： 3～4年次で履修すること		ウェブデザイン	2	絵画Ⅲ (映像メディア表現を含む)	2				
							編集計画	2					
							イベント計画	2					
卒業制作								卒業研究・卒業制作	6	6			
自由選択枠		各区分の最低所要単位を満たした上で、文化総合科目、造形総合科目Ⅱ類、学科別科目Ⅱ類（選択必修）、他 大学単位互換科目の中から選択履修(教職に関する科目を12単位まで含めることができる)。									22		
合 計											124		

※教職履修生について
・「工芸制作 I」の開講期間は教育課程表を確認すること。

2024 年度入学生～ 2023 年度入学生（2・3 年生）
芸術文化学科／単位表

学 年		1		2		3		4		卒業所要 最低単位							
進級単位		16		14		10		2									
科目区分		科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位								
文化総合 科目	I 類	履修学年指定なし									24						
	II 類	履修学年指定なし									16						
造形総合科目	I 類	必修	造形総合・絵画 I	2							4	6					
			造形総合・彫刻 I	2													
		選択 必修	造形総合・絵画 II	2	2								2				
			造形総合・彫刻 II	2													
			造形総合・デザイン II	2													
			造形総合・工芸 II	2													
	造形総合・メディア表現 II		2														
	II 類	選択 必修	履修学年指定なし									2					
	造形専門科目	I 類	必修	芸術文化特論 I	2	芸術文化学概説	2	芸術文化特論 II	2	芸術文化演習 II	2	28					
				デジタルデザイン基礎 I	2	マネジメント入門	2	芸術文化演習 I	2								
				芸術文化学入門	2	マネジメント実践	2										
				プランニング入門	2	デジタルデザイン基礎 II	2										
				プランニング実践	2	造形基礎	2										
			選択 必修		鑑賞プログラムデザイン	2	芸術文化研究 A	2	6				8				
					ドローイング/デザイン	2	芸術文化研究 B	2									
					空間デザイン	2	芸術文化研究 C	2									
					絵画 II	2	芸術文化研究 D	2									
					映像デザイン	2	芸術文化研究 E	2									
		II 類	選択 必修	デジタルアーカイヴス	2	芸術文化研究 F	2	芸術文化研究 G	2	芸術文化研究 H	2	芸術文化研究 I	2	芸術文化研究 J	2	芸術文化研究 K	2
				ミューゼオロジー入門	2	ミューゼオロジーと保存	2	ミューゼオロジーと運営	2	ミューゼオロジー実習 II	1	12					
				ミューゼオロジーと生涯学習	2	ミューゼオロジーと教育	2	ミューゼオロジーと資料	2								
				デザイン基礎	4	日本美術史概論	4	ミューゼオロジー実習 I	2								
				(映像メディア表現を含む)		工芸制作 I ※	2										
				西洋美術史概論	4												
A				表象文化論 I	2	写真論 I	2	アートセラピー	2	美術と教育	2						
表象文化論 II				2	写真論 II	2	芸術文化論 I	2	広報論	2							
表象文化論 III	2	文化社会論 I	2	原書講読	2	アートマネジメント I	2										
表象文化論 IV	2	文化社会論 II	2	メディアと情報 I	2	アートマネジメント II	2										
表象文化論 V	2	造形民俗学 I	2	メディアと情報 II	2												
		造形民俗学 II	2														
B	アーツプロジェクト I	2	アーツプロジェクト IV	2													
	アーツプロジェクト II	2	アーツプロジェクト V	2													
	アーツプロジェクト III	2	アーツプロジェクト VI	2													
	A グループ： 1 ～ 4 年次で履修すること		C グループ： 3 ～ 4 年次で履修すること		C	ウェブデザイン	2	絵画 III (映像メディア表現を含む)	2								
					編集計画	2	Museum Study & English Communication	2									
					イベント計画	2											
卒業制作							卒業研究・卒業制作	6	6								
自由選択枠		各区分の最低所要単位を満たした上で、文化総合科目、造形総合科目 II 類、学科別科目 II 類（選択必修）、他 大学単位互換科目の中から選択履修(教職に関する科目を 12 単位まで含めることができる)。									22						
合 計											124						

※教職履修生について

・「工芸制作 I」の開講期間は教育課程表を確認すること。

2022 年度入学生（4 年生）
芸術文化学科／単位表

学 年		1		2		3		4		卒業所要 最低単位			
進級単位		16		14		10		2					
科目区分		科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位				
文化総合 科目	I 類	履修学年指定なし									24		
	II 類	履修学年指定なし									16		
造形総合科目	I 類	必修	造形総合・絵画 I	2							4	6	
			造形総合・彫刻 I	2									
		選択 必修	造形総合・絵画 II	2	2								2
			造形総合・彫刻 II	2									
			造形総合・デザイン II	2									
	造形総合・工芸 II		2										
	造形総合・メディア表現 II	2											
	II 類	選択 必修	履修学年指定なし									2	
	I 類	必修	芸術文化特論 I	2	芸術文化学概説	2	芸術文化特論 II	2	芸術文化演習 II	2	28		
			デジタルデザイン基礎 I	2	マネジメント入門	2	芸術文化演習 I	2					
			芸術文化学入門	2	マネジメント実践	2							
			プランニング入門	2	デジタルデザイン基礎 II	2							
			プランニング実践	2	造形基礎	2							
		選択 必修			2	2	2	2			36		
					2	2	2	2					
					2	2	2	2					
					2	2	2	2					
					2	2	2	2					
				2	2	2	2						
				2	2	2	2						
				2	2	2	2						
II 類	選択 必修	ミューゼオロジー入門	2	ミューゼオロジーと保存	2	ミューゼオロジーと運営	2	ミューゼオロジー実習 II	1	12			
		ミューゼオロジーと生涯学習	2	ミューゼオロジーと教育	2	ミューゼオロジーと資料	2						
		映像デザイン I	2	日本美術史概論	4	ミューゼオロジー実習 I	2						
		デザイン基礎	2	工芸制作 I	2								
		西洋美術史概論	4										
	A	表象文化論 I	2	写真論 I	2	アートセラピー	2	美術と教育	2				
		表象文化論 II	2	写真論 II	2	芸術文化論 I	2	広報論	2				
		表象文化論 III	2	文化社会論 I	2	原書講読	2	アートマネジメント I	2				
		表象文化論 IV	2	文化社会論 II	2	メディアと情報 I	2	アートマネジメント II	2				
		表象文化論 V	2	造形民俗学 I	2	メディアと情報 II	2						
B	アーツプロジェクト I	2	アーツプロジェクト IV	2									
	アーツプロジェクト II	2	アーツプロジェクト V	2									
	アーツプロジェクト III	2	アーツプロジェクト VI	2									
A グループ： 1 ～ 4 年次で履修すること		C グループ： 3 ～ 4 年次で履修すること			C	ウェブデザイン	2	絵画 III	2				
						編集計画	2	(映像メディア表現を含む) Museum Study & English Communication	2				
B グループ： 1 ～ 3 年次で履修すること						イベント計画	2						
卒業制作								卒業研究・卒業制作	6	6			
自由選択枠		各区分の最低所要単位を満たした上で、文化総合科目、造形総合科目 II 類、学科別科目 II 類（選択必修）、他 大学単位互換科目の中から選択履修(教職に関する科目を 12 単位まで含めることができる)。									22		
合 計											124		

造形専門科目教育課程表
(1年)

月	2025年4月				5月				6月				7月				8月	
日	1 5	7 12	14 19	21 26	28 3	5 10	12 17	19 24	26 31	2 7	9 14	16 21	23 28	30 5	7 12	14 19	21 26	28 2
期		1期				2期				3期								
授業週	入学式 4/2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
学 事 予 定	オリエンテーション週間 (4/2～9)	科目履修登録 4/4～17	前期授業開始 4/10							教育実習		オープンキャンパス 6/21・22 市ヶ谷			オープンキャンパス 7/12・13 鷹の台	前期補講・試験週間 7/17～23	前期授業終了 7/16	後期修正履修登録 8/28～29 夏季休業 7/24～8/30
1 年	2025年度 入学生	A M	芸術文化学入門 [専任教員全員・三代] 月・金 1・2 造形総合 絵画 I (共通絵画/月・土) 1・2 デジタルデザイン基礎I [古賀・米徳・長内・熊谷] 月・金 1・2													工芸制作 I ※		
			プランニング入門 [塚本] 火 4 芸術文化特論 I [河原] 木 4 ミューゼオロジー入門 [春原] 月 3 西洋美術史概論 [宮崎] 水 3															
		P M																
1-3 年	共通科目	アーツプロジェクト I～VI																
1-4 年	共通科目	芸術文化論 I [林家] 火 1 表象文化論 I (絵本) [申] 月 3 表象文化論 II (ポップカルチャー研究) [春原] 月 4 表象文化論 III (マンガ) [足立] 水 1 広報論 [真野] 水 4 原書講読 [前沢] 金 5 写真論 I [戸田] 金 2 文化社会論 I [小川] 水 3 造形民俗学 I [山川] 月 4 メディアと情報 I [村田] 金 3 アートマネジメント I [林] 月 2 アートマネジメント II [林] 月 3																

●オリエンテーション週間 4/2～4/9

9月				10月				11月				12月				2026年1月				2月~3月																	
1 6	8 13	15 20	22 27	29 4	6 11	13 18	20 25	27 1	3 8	10 15	17 22	24 29	1 6	8 13	15 20	22 27	29 3	5 10	12 17	19 24	26 31	2/2 3/31															
4期				5期				6期				7期																									
18	19	20	21	22	23	24			25	26	27	28	29	30	31			32	33	34	35																
後期授業開始 9／1								芸術祭活動 10／20 11／1								後期授業終了 12／13				後期補講・試験週間 12／15 20				冬季休業 12／22 1／6				卒業制作・修了制作展 1／15 18（鷹の台キャンパス）				卒業制作・修了制作展 1／30 2／1（市ヶ谷キャンパス）				卒業式 3／13	
デザイン基礎 [佐々木・杉浦・米徳] 月・金 1・2				造形総合Ⅰ類 選択必修 月・土 1・2								デザイン基礎 [佐々木・杉浦・米徳] 月・金 1・2				造形総合 彫刻Ⅰ (彫刻学科研究室/ 月・土) 1・2																					
プランニング実践 [塚本] 火 4																																					
ミュゼオロジーと生涯学習 [杉浦] 金 4																																					
西洋美術史概論 [宮崎] 木 3																																					
アーツプロジェクトⅠ～Ⅶ																																					
表象文化論Ⅳ（国際芸術祭の探求～世界を眺める文化装置～） [嘉藤] 月 3																																					
表象文化論Ⅴ（イメージとジェンダー） [千葉] 水 4																																					
アートセラピー [加藤] 火 1																																					
写真論Ⅱ [戸田] 金 2																																					
文化社会論Ⅱ [倉林] 月 2																																					
造形民俗学Ⅱ [山川] 月 4																																					
メディアと情報Ⅱ [加島] 木 4																																					

備考

学芸員課程必修科目

1年次必修

- ・ミュゼオロジー入門
- ・ミュゼオロジーと生涯学習
- ・西洋美術史概論

下記の科目は

1～4年の間に履修すること

- ・造形民俗学Ⅰ } どちらか
1科目
- ・造形民俗学Ⅱ } 2単位必要
- ・メディアと情報Ⅰ } どちらか
1科目
- ・メディアと情報Ⅱ } 2単位必要

教職課程必修科目

1年次必修

- ・芸術文化学入門
- ・デジタルデザイン基礎Ⅰ
- ・デザイン基礎
(映像メディア表現を含む)
- ・西洋美術史概論

※工芸制作Ⅰは、1年次の夏季休業中に実施しますが、履修登録と成績入点は2年次に行います。

造形専門科目教育課程表
(2年)

月		2025年4月				5月				6月				7月				8月	
日		1 5	7 12	14 19	21 26	28 3	5 10	12 17	19 24	26 31	2 7	9 14	16 21	23 28	30 5	7 12	14 19	21 26	28 2
期			1期				2期				3期								
授業週		入学式 4／2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
学 事 予 定		オリエンテーション週間 (4／2～9)	前期授業開始 4／4 科目履修登録 4／17								教育実習		オープンキャンパス 6／21・22市ヶ谷			オープンキャンパス 7／12・13鷹の台	前期補講・試験週間 7／16		後期修正履修登録 8／30・28・29 夏季休業 7／24～8／8
2 年	A M	マネジメント入門【専任教員全員】 火 2 日本美術史概論【鶴岡】 月 2 ミューゼオロジーと保存【大川】 木 2																	
	P M	デジタルデザイン基礎Ⅱ【古賀・米徳・長内・熊谷】 月-金 3・4 Aクラス Bクラス Cクラス 造形基礎【是枝・春原・結城】 月-金 3・4 Bクラス Cクラス Aクラス 展示基礎【佐々木・杉浦】 月-金 3・4 Cクラス Aクラス Bクラス																	
1-3 年	選択必修科目	アーツプロジェクトⅠ～Ⅵ																	
1 年 ―― 4 年	共通科目	芸術文化論Ⅰ【林家】 火 1 表象文化論Ⅰ（絵本）【申】 月 3 表象文化論Ⅱ（ポップカルチャー研究）【春原】 月 4 表象文化論Ⅲ（マンガ）【足立】 水 1 広報論【真野】 水 4 原書講読【前沢】 金 5 写真論Ⅰ【戸田】 金 2 文化社会論Ⅰ【小川】 水 3 造形民俗学Ⅰ【山川】 月 4 メディアと情報Ⅰ【村田】 金 3 アートマネージメントⅠ【林】 月 2 アートマネージメントⅡ【林】 月 3																	

●オリエンテーション週間 4/2～4/9

造形総合科目

備考

学芸員課程必修科目

2年次必修

- ・日本美術史概論
- ・ミュージアロジーと保存
- ・ミュージアロジーと教育
- ・展示基礎

下記の科目は

1～4年の間に履修すること

- ・造形民俗学Ⅰ } どちらか
1科目
- ・造形民俗学Ⅱ } 2単位必要
- ・メディアと情報Ⅰ } どちらか
1科目
- ・メディアと情報Ⅱ } 2単位必要

教職課程必修科目

2年次必修

- ・芸術文化概説
- ・マネジメント入門
- ・デジタルデザイン基礎Ⅱ
- ・造形基礎
- ・展示基礎
- ・工芸制作Ⅰ

履修・学修ガイドブック 造形学部 2025

造形専門科目教育課程表

(3年)

月		2025年4月				5月				6月				7月				8月	
日		1 5	7 12	14 19	21 26	28 3	5 10	12 17	19 24	26 31	2 7	9 14	16 21	23 28	30 5	7 12	14 19	21 26	28 2
期			1期					2期				3期							
授業週		入学式 4/2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
学 事 予 定		オリエンテーション 週間(4/2～9)	前期授業開始 4/10 科目履修登録 4/17								教育実習		オンラインキャンパス 6/21～22 市ヶ谷			オンラインキャンパス 7/12～13 鷹の台	前期補講・試験週 7/16	前期授業終了 7/17～23	後期修正履修登録 8/28 夏季休業 7/24～8/30
3 年	A M	前期A～Fから2科目を選択 芸術文化研究 A：空間とメディア [佐々木] 木 1 B：クロスメディア [是枝] 火 2 C：展覧会&ワークショッププロデュース [杉浦] 木 2 D：世界デザイン文化研究 [古賀] 月 1 E：美術史・文化史研究と文章技術演習 [春原] 火 1 F：映像文化研究 [米徳] 月 2																	
	P M	芸術文化特論Ⅱ [オムニバス] 火 3 ミュゼオロジーと運営 [河原] 月 4																	
3-4 年	A M	編集計画 [古賀・木村] 金 1・2 ウェブデザイン [熊谷] 水 金 1・2 イベント計画 [樋口] 水 金 1・2 絵画Ⅲ [是枝・結城] 水 金 1・2																	
1-3 年	共通 必修 科目	アーツプロジェクトⅠ～Ⅵ																	
1 年 ―― 4 年	共通 科目	芸術文化論Ⅰ [林家] 火 1																	
		表象文化論Ⅰ (絵本) [申] 月 3																	
		表象文化論Ⅱ (ポップカルチャー研究) [春原] 月 4																	
		表象文化論Ⅲ (マンガ) [足立] 水 1																	
		広報論 [真野] 水 4																	
		原書講読 [前沢] 金 5																	
		写真論Ⅰ [戸田] 金 2																	
		文化社会論Ⅰ [小川] 水 3																	
		造形民俗学Ⅰ [山川] 月 4																	
		メディアと情報Ⅰ [村田] 金 3																	
3-4 年		アートマネジメントⅠ [林] 月 2																	
		アートマネジメントⅡ [林] 月 3																	
3-4 年		Museum Study & English Communication [未定] 金 3 (2025年度は開講せず)																	

●オリエンテーション週間 4/2～4/9

9月				10月				11月				12月				2026年1月				2月～3月			
1 6	8 13	15 20	22 27	29 4	6 11	13 18	20 25	27 1	3 8	10 15	17 22	24 29	1 6	8 13	15 20	22 27	29 3	5 10	12 17	19 24	26 31	2/2 3/31	
4期				5期				6期				7期											
18	19	20	21	22	23	24			25	26	27	28	29	30	31			32	33	34	35		
後期授業開始 9／1							芸術祭活動 10／20～ 11／1						後期授業終了 12／13		後期補講・試験週間 12／15～ 20	冬季休業 12／22～ 1／6		卒業制作・修了制作展 1／15～ 18（鷹の台キャンパス）		卒業制作・修了制作展 1／30～ 2／1（市ヶ谷キャンパス）	卒業式 3／13		
後期G～Kから1科目を選択																							
芸術文化研究 G：都市と書物〔磯〕水 2 H：現代芸術論〔勝俣〕火 2 I：イメージ人類学〔中島〕金 5							J：マーケティング〔姫井〕水 5 K：ブランディング〔檜原〕水 5																
芸術文化演習 I〔専任教員全員〕木 1・2																							
ミューゼオロジー 実習 I〈実務実習〉〔専任教員全員・鎮目〕土 1・2																							
ミューゼオロジー 実習 I〈見学実習、特別講義〉〔専任教員全員〕																							
ミューゼオロジーと資料〔岡塚〕金 4																							
アーツプロジェクト I～VI																							
表象文化論 IV（国際芸術祭の探求～世界を眺める文化装置～）〔嘉藤〕月 3																							
表象文化論 V（イメージとジェンダー）〔千葉〕水 4																							
アートセラピー〔加藤〕火 1																							
美術と教育〔三澤〕金 3（2025年度 開講せず）																							
写真論 II〔戸田〕金 2																							
文化社会論 II〔倉林〕月 2																							
造形民俗学 II〔山川〕月 4																							
メディアと情報 II〔加島〕木 4																							

備考

学芸員課程必修科目

3年次必修

- ・ミューゼオロジーと運営
- ・ミューゼオロジーと資料
- ・ミューゼオロジー実習 I

下記の科目は

1～4年の間に履修すること

- ・造形民俗学 I } どちらか1科目2単位必要
- ・造形民俗学 II }
- ・メディアと情報 I } どちらか1科目2単位必要
- ・メディアと情報 II }

教職課程必修科目

3年次必修

- ・絵画Ⅲ
- (映像メディア表現を含む)

下記の科目は

3～4年の間に履修すること

- ・編集計画
 - ・ウェブデザイン
 - ・イベント計画
- どれか1科目必要

造形専門科目教育課程表
(4年)

月		2025年4月					5月					6月					7月					8月	
日		1 5	7 12	14 19	21 26	28 3	5 10	12 17	19 24	26 31	2 7	9 14	16 21	23 28	30 5	7 12	14 19	21 26	28 2				
期			1期					2期					3期										
授業週		入学式 4/2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
学 事 予 定		オリエンテーション週間 (4/2~9) 前期授業開始 4/10 科目履修登録 4/4~17									教育実習		オンラインキャンパス 6/21~22 市ヶ谷			オンラインキャンパス 7/12~13 鷹の台	前期補講・試験週間 7/17~23 前期授業終了 7/16		後期修正履修登録 8/28~29 夏季休業 7/24~8/30				
4 年	A M																						
	P M	芸術文化演習Ⅱ [専任教員全員]																					
2022年度 入学生																							
3-4 年	A M	編集計画 [古賀・木村] 金 1・2																					
		ウェブデザイン [熊谷] 水 金 1・2					イベント計画 [樋口] 水 金 1・2					絵画Ⅲ [是枝・結城] 水 金 1・2											
1 年 —— 4 年	共通科目	芸術文化論Ⅰ[林家] 火 1																					
		表象文化論Ⅰ(絵本)[申] 月 3																					
		表象文化論Ⅱ(ポップカルチャー研究)[春原] 月 4																					
		表象文化論Ⅲ(マンガ)[足立] 水 1																					
		広報論[真野] 水 4																					
		原書講読[前沢] 金 5																					
		写真論Ⅰ[戸田] 金 2																					
		文化社会論Ⅰ[小川] 水 3																					
		造形民俗学Ⅰ[山川] 月 4																					
		メディアと情報Ⅰ[村田] 金 3																					
		アートマネジメントⅠ[林] 月 2																					
		アートマネジメントⅡ[林] 月 3																					
		3-4 年		Museum Study & English Communication[未定] 金 3 (2025年度は開講せず)																			

●オリエンテーション週間 4/2~4/9

9月				10月				11月				12月				2026年1月				2月～3月			
1 6	8 13	15 20	22 27	29 4	6 11	13 18	20 25	27 1	3 8	10 15	17 22	24 29	1 6	8 13	15 20	22 27	29 3	5 10	12 17	19 24	26 31	2/2 3/31	
4期				5期				6期				7期											
18	19	20	21	22	23	24			25	26	27	28	29	30	31			32	33	34	35		
後期授業開始 9／1							芸術祭活動 10／20 11／1							後期授業終了 12／13	後期補講・試験週間 12／15 20	冬季休業 12／22 1／6		卒業制作・修了制作展 1／15～18（鷹の台キャンパス）		卒業制作・修了制作展 1／30～2／1（市ヶ谷キャンパス）	卒業式 3／13		
卒業研究 卒業制作 [専任教員全員]																							
ミューゼオロジー 実習Ⅱ（館園実習）[専任教員全員・安斎]集中																							
表象文化論Ⅳ（国際芸術祭の探求～世界を眺める文化装置～）[嘉藤] 月 3																							
表象文化論Ⅴ（イメージとジェンダー）[千葉] 水 4																							
アートセラピー [加藤] 火 1																							
美術と教育 [三澤] 金 3 （2025年度 開講せず）																							
写真論Ⅱ [戸田] 金 2																							
文化社会論Ⅱ [倉林] 月 2																							
造形民俗学Ⅱ [山川] 月 4																							
メディアと情報Ⅱ [加島] 木 4																							

備考

学芸員課程必修科目

4年次必修

- ・ミューゼオロジー実習Ⅱ

下記の科目は

1～4年の間に履修すること

- ・造形民俗学Ⅰ } どちらか
1科目
- ・造形民俗学Ⅱ } 2単位必要
- ・メディアと情報Ⅰ } どちらか
1科目
- ・メディアと情報Ⅱ } 2単位必要

教職課程必修科目

下記の科目は

3～4年の間に履修すること

- ・編集計画 } どれか
1科目
- ・ウェブデザイン } 必要
- ・イベント計画 }